

「同位体比分析による出身国・地域の新規推定法の検討」において、歯科治療上の理由で抜去となった歯牙を本研究用試料として提供にご協力頂きました皆様へ

以下、研究計画の変更及び確認事項がありましたので、お知らせいたします。

1 分析項目の追加と研究課題名の変更 【研究計画の変更】

近年新しく開発された元素精製(濃縮)材の登場と分析機器バージョンアップにより、当初予定していなかった低濃度の元素の同位体比が計測できることが見込めるようになりました。

そこで、最新の知見を踏まえ、改めてこれまでご提供頂いた試料(抜去歯牙)について、歯牙含有元素の濃度分析と新たな同位体比分析可能元素の探索を行うこととしました。

これに伴い、研究課題名が「元素分析による出身国・地域の新規推定法の検討」へと変更になります。

2 研究期間の延長 【研究計画の変更】

上記分析項目の増加に伴い、研究期間を平成 37 年(2025 年) 3 月 31 日までに延長いたします。

3 分析のための試料の研究協力先への移送について 【確認事項】

ご提供して頂いた試料(抜去歯牙)は、防衛医科大学校で管理し精製処理を行ったのち、匿名化された試料として共同研究機関である東京大学総合研究博物館、国立科学博物館、総合地球環境博物館所有の分析機材で分析されます。

歯牙を提供して頂いた研究協力者の皆さまには、いつでも研究協力を撤回することができます。撤回に際し、協力者には一切の不利益はございません。

ご質問、お問合せにつきましては、以下の連絡先で受け付けています。

問い合わせ先窓口

防衛医科大学校 解剖学講座 助教 染田 英利

電話番号:24-2995-1211(代表) 内線:2267

研究広報 Web ページ:[http://www.geocities.jp/ego\\_isotope/index](http://www.geocities.jp/ego_isotope/index)

※本 Web ページでは研究計画、研究の方法に関する資料も公開しています。